

家畜衛生情報

熊本県で発生した高病原性鳥インフルエンザの原因ウイルスは「H5N8 亜型」と判明！

今回の原因ウイルスは、「H5N8 亜型」と判明しました。

環境省の野鳥糞便や死亡野鳥のサーベイランスで、これまでに同ウイルスは検出されていませんでしたが、本年1月以降、韓国でH5N8 亜型の高病原性鳥インフルエンザウイルスが多発しており、今回の原因ウイルスが韓国から渡り鳥等により持ち込まれた可能性が考えられます。

平成22年度に発生(H5N1 亜型)した際のウイルス侵入経路は、東アジア地域に到来した寒波の影響で、温暖な日本へ移動した野鳥がウイルスを持ち込んだ可能性が指摘されました。

4月も下旬に入りましたが、今後も韓国等に飛来している渡り鳥が我が国にも往来し、本病ウイルスが我が国に持ち込まれることも考えられます。

引き続き鳥インフルエンザ“侵入防止対策”の徹底をお願いします。

★鶏肉・鶏卵の安全性に関する風評被害を防ぐため、正確な情報の提供に努めています。

高病原性及び低病原性鳥インフルエンザをともに対象にした

「鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会」の考え方は次のとおりです。

鶏肉・鶏卵は「安全」と考えます。

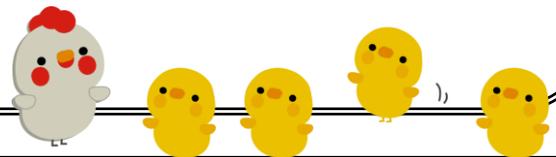
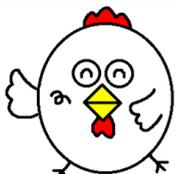
鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザ(ウイルス)が**ヒトに感染する可能性**は、次の理由から、**ない**と考えています。

- ①ウイルスがヒトの細胞に入り込むための受容体は鳥の受容体とは異なること
- ②ウイルスは酸に弱く、胃酸で不活化されると考えられること

☆わが国の鶏肉や鶏卵については、日々の殺菌・消毒等の衛生管理や発生時の出荷制限等の家畜防疫上の措置が行われています。

☆ なお、食中毒予防の観点から、鶏肉を食べる場合は、生で食べることはひかえ、中心部までよく加熱する等十分注意してください。

異状の通報は
こちらへ
お願いします。



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		